

第29回 緩和ケアチーム オープンカンファレンス (WEB開催)

がん治療において、栄養療法は重要な役割を果たします。しかし、終末期になると栄養投与の役割や意味合いが変わってきます。

今回は、終末期の栄養に焦点をあて学ぶ機会をつくりました。ぜひご参加ください。

【日時】 2025年10月2日(木) 18:30～19:45

【対象】 医療・福祉・介護従事者(在宅・病院 問いません)

【費用】 無料 ※事前申込制

【司会】 東京慈恵会医科大学附属第三病院 緩和ケアチーム専従医 村瀬 樹太郎

『終末期がん患者の栄養の考え方』

東京慈恵会医科大学附属第三病院 緩和ケアチーム専従医 村瀬 樹太郎

『終末期の栄養療法 ～最後まで食を楽しむために～』

同病院 管理栄養士 松村 暁

『“もう無理に食べなくていい”って本当？

～がん末期における栄養ケアの現場～』

えん訪問看護リハビリステーション 訪問看護師 對馬 宣人

終末期って
栄養どこまでいれるの？

この段階、食事の工夫って
どうしたらいい？

主催 東京慈恵会医科大学附属第三病院 がん診療センター

共催 杏林大学医学部附属病院・武蔵野赤十字病院・多摩総合医療センター

本研修会は「東京都 地域がん診療連携推進事業」の一環として開催しています。

＜申込方法＞

参加ご希望の方は、二次元バーコードまたは下記URLよりお申込みください。

申込先: <https://forms.gle/AErQ77ivcbGZ3TpV6>

研修会直前にご視聴用URL(ZOOM)をメールにてお送り致します。

申込期日: 2025年9月30日(火)

問合せ先: 慈恵医大第三病院 管理課 石垣 03-3480-1151

